



第 115 回院内コンサート

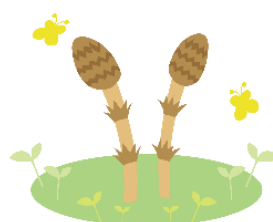
日時 : 2025 年 5 月 17 日 (土) 14 時～

場所 : 亀田病院 新館待合ホール

♪ ♪ ♪ 演奏者プロフィール

あらい りきお

フルート : 新井 力夫さん



国立音楽大学及びドイツのデットモルト音楽大学卒業。吉田雅夫、パウル・マイゼン両教授に師事。元ミュンヘンのバイエルン国立ゲルトナープラッツ劇場オーケストラの首席フルート奏者。3枚のCD をキングレコードからリリース。一般社団法人横浜音楽文化協会顧問。



©DESIGNALIKIE

すえ たろう

ピアノ : 須江 太郎さん

桐朋学園大学卒業。尚美 Dip 終了。パリ、エコー・ノルマル音楽院へ留学。演奏家コースを審査員満場一致にて首席卒業。パリ、東京ほか各地でリサイタル。声楽、器楽の伴奏や国内外の著名な演奏家との共演多数。近年は 100 年以上前の歴史的名器を使用してのリサイタルシリーズを行う。ピアノ個々の楽器としての魅力や価値を問う。日本フォーレ協会、一般社団法人横浜音楽文化協会各会員。CD: シューマン「交響的練習曲」「謝肉祭」をリリース

<http://studio-b-suetaro.jimdo.com/>



プログラム

フルートによる日本のうた

♪ 平井康三郎作曲 北見志保子作詞 平城山
「人恋うは 悲しきものと平城山に もとおり来つつ 耐えがたかりき」

♪ 石田一郎作曲 田舎の夜 祭りの笛
石田一郎氏は茅ヶ崎市出身の作曲家。この「田舎の夜」は詩人田中冬二氏に献呈されています。「そうしてまたどこもなくうす明るく笛の音のような晩だ」という詩がつけられています。

♪ 中田喜直作曲
「こどものピアノ曲」より エチュード・アレグロ
「小さい手のためのピアノ曲集」より お人形の子守歌
(ピアノソロ)



中田喜直は自身も手が大きくなかったこともあり、とりわけ手の小さい子供の為にたくさんの曲を作りました。

♪ 民謡 追分
小山清茂作曲「管弦楽のための木挽き歌」の中の追分でフルートソロにより演奏されます。

♪ 中田喜直作曲 日本の秋の歌
作曲家中田喜直氏のコメントが残されています。「現代音楽の多くがメロディがなく一般の人から離れてしまった傾向にあるのでこのような曲も必要だと思っている。」

♪ 成田為三作曲 野田暉行編曲 浜辺の歌
成田為三氏が幼い時に浜辺で受けた印象を野田暉行氏がフルートとピアノで自由に表現しています。



お願い：許可のない動画・写真の撮影はご遠慮ください。
なお、感染症拡大の際にはコンサートが中止となる場合もございます。
次回、第116回院内コンサートは2025年6月21日（土）14時00分～